

92 B 1  
(82 A 39)

特許庁  
実用新案公報

実用新案出願公告

昭35-15077

公告 昭 35.7.6 出願 昭 33.3.27 実願 昭 33-15523

考案者	足羽 敦	大阪市阿倍野区西田辺町1の232早川電機工業株式会社内
出願人	早川電機工業株式会社	大阪市阿倍野区西田辺町1の232
代理人	弁理士 鈴木 茂 外1名	(全2頁)

### 洗濯機の支持台盤

#### 図面の略解

第1図は本案台盤の正面図、第2図は下面図、第3図は縮断側面拡大図。

#### 実用新案の説明

本案は洗濯機の外筐を支持する台盤の構造に関する考案で外筐1を支持する台盤2の下面四隅部一方には2個の転輪3,3を枢設し他方には2個の支脚4,4を定着して洗濯機を支持せしめ該支脚4,4の中間位置に昇降転輪7を支持版6により枢設し該支持版6は内端を支柱5に枢止し外端には足踏杆8を台盤2の側壁に穿設したL形屈曲孔9を貫いて枢着して成り洗濯機を固定しておく場合には昇降転輪7はその足踏杆8を屈曲孔9の屈曲部から脱しておけばよく洗濯機を移動を移動させる場合には強く足踏杆8を踏んで洗濯機を持ち上げ該杆8を屈曲孔9の屈曲部に掛止めれば台盤2は3個の転輪3,3,7により支持されることとなり自由に移動させる事が出来る。

本案は前記のように足踏杆8を踏むことにより

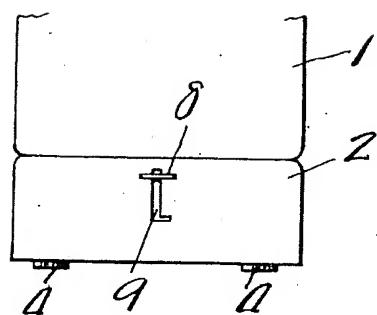
洗濯機の後部が持ち上げられるから足踏杆8を屈曲孔9の屈曲部に嵌入掛け止めれば足を離しても転輪が上ることなく支脚4,4が浮上した状態で台盤が3個の転輪により支持され自由に動かすことが出来、之を定置する場合にも足踏杆を踏んで屈曲孔9の屈曲部から外せば支脚が洗濯機と共に下り足踏杆を釣放すれば転輪7は浮上状態となり機は定置される。援条10を附けて牽引しておけば転輪7'は床面を離れて吊上げられる。

以上のように本案は構造が簡単で而かも取扱が容易であるから洗濯機の台盤として適当な実用品である。

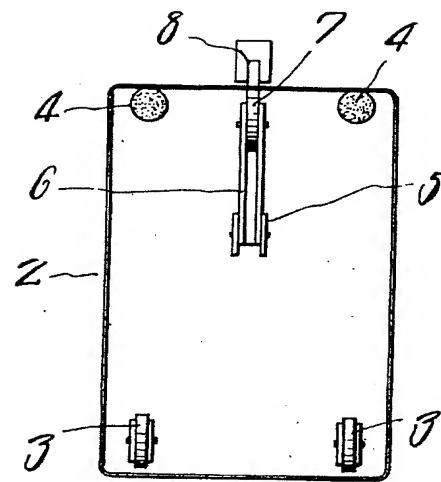
#### 登録請求の範囲

図面に示すように各一对の転輪3,3と支脚4,4にて台盤2を支持し支脚4,4の中間に於いて補助昇降転輪7を枢支する支持版6の内端を支柱5に枢止し外端には台盤2の側壁に穿設したL形孔9を貫いて足踏杆8を枢着して成る洗濯機の支持台盤の構造。

第1図



第2図



第3図

